



お疲れさまでした



NO. 933
 発行
 2017年
 11月30日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 加藤 秀夫
 編集責任者
 教 宣 部

退職者激励会を開催
 2017年11月18日

地本・退職者激励会が11月18日に地方本部事務所で開催されました。式典は地本事務所で懇親会は秋葉区割烹枡形屋で行われました。

退職者は14名

今年度の退職者は、書記の渡部さんを含め14名になりました。当日の出席は8名でした。式典は、地本・清野組織部長の開会あいさつでスタート。



加藤執行委員長のあいさつ・来賓では退職者組合の儀藤事務局長からあいさつがありました。



退職者組合 儀藤事務局長あいさつ

守橋さんが亡くなられて事務局長を引き継いだ。退職者組合の加入のお願いについて、今日2名は60歳で退職なので加入があった。賛助会員として加入する方法もある。JRを退職した時点で加入する。会費は取らない。



年金について、特例措置として



支給開始される。国は年金を下げる方針だ。0.3〜0.4%下げるシステムだ。

自民党は年金を減らすことしかやっていない。マクロ経済・経済状況によって年金も影響する。年金を削る方向になっている。

現役時代から闘っていく事は重要だ。一緒に年金問題について闘っていくことが一番良い方向だ。

地本で新春学習会を開催、学習も運動も深めていくこと。一緒に闘いを取り組んでいこう。

退職される方々、ご苦労様でした。健康に留意して退職を迎えてください。



加藤委員長 あいさつ

○今までの執行委員長のあいさつでは、当時の状況を話していた。20歳の頃はどうかだったのか調べてみました。

今から40年前、1977年、昭和52年～日本の出来事について・日航機ハイジャック事件、有珠山の噴火、青酸コーラ事件、王貞治ホームラン756号達成、横田さん拉致、キャンディーズ引退、物価は国鉄の最低運賃が60円、ビールが195円などなど。いろいろな出来事がありました。

お疲れさまでした。



退職者へ賞状授与



○あいさつの後、退職者の紹介及び賞状授与が行われました。その後は懇親会会場、「枳形屋」に移りました。



退職者ひとりごと

○小山さん 5月に退職した。8月8日から職業訓練センターに行つてパソコン3級を取得した。60歳の年齢になると仕事が無かった。エルダーまでがんばりたかった。就職先はあつても短期の雇用だ。20年間国鉄、JRに勤めた。そのうち青年部長専従を3年間。市議が16年間だった。国鉄労働組合の活動、教育、学習など勉強になった。



○浅見さん 昭和53年採用、勤続39年になる。体調を崩して2月いっぱい退職する。国鉄に入つてうたごえ活動を取り組んだ。「母さんの樹」・ローカル線廃止反対の取り組み、ミュージカル希望の上演など取り組んできた。国鉄からJR以降後、駅業務へ変わった。転勤が多かった。国労組合員として助役を目指したが主務職となった。がんばれば助役の道も広がっていくのではないかと。

○伊川さん トキめき開業して、トキめきへ出向している。10月31日退職し11月1日からエルダーへ。同じ職場で5年間これからもトキめきへ出向する。国労の仲間のおかげでこの日を迎えることができた。



○服部さん 国労に入つて現在まで来た。もともと貨車区に配属されたが新潟運輸所に転属になった。そして今は新潟の構内に出向している。8月で退職し9月1日からエルダー出向となった。55歳を過ぎると体調を崩す。病気を抱える。マイペースで国労の取り組みをやってきた。今はマイペースでできる仕事だ。いま思えば良い人生だったと思う。良かったと思う。

○土田さん 上沼垂運輸所に昭和54年に配属された。それからずつといる。2年間NTSに出向していた。国労で勉強会があった。国鉄入社試験対策で参加し国鉄入社後も勉強会へ参加し指導していた。国鉄職員採用試験が無かった期間があつたので国労組織が増えなかつた。限定免許を取得して構内業務をやっている。出向先の人たちと飲む機会がある。12月で60歳。車両センター・NTS構内業務を続けていく。

○長部さん 勤続は39年7ヶ月になる。定年退職になる。現在、無職になっている。20歳のとき国鉄に入社した。はじめは動労だった。中越の人たちと知り合つて現場に配属されたとき国労に加入した。60歳定年を迎えられた。やっぱりJRに残っている方が良くと思う、感じた。これもひとつの選択だ。

○長谷川さん 国鉄に入社してから、いろんな先輩のおかげだと感じる。国鉄分割民営化のとき厳しい状況だった。それでもここんまでこれ良かった。3月26日で60歳になる。エルダーは難しい。民間会社はどうか。肩の調子が良ければ続けていきたい。国労としてがんばりたい。

○渡部さん (地本書記) ありがとうございます。お父さんが東三条駅のストなどで逮捕され当局から組合活動をしないことを選択すれば解雇しないと言ってきたが組合活動を選んだ。そして解雇となった。その後、専従や交運共済などやっていた。当時の地本役員から専従役員を置けないから書記を頼まれた。それで22年間書記をやった。

